

# 2024年度第3四半期 連結決算説明資料

2025年2月14日

- 2024年度第3四半期実績
- 2024年度セグメント別第3四半期実績
- 2024年度見通し
- 中期経営計画の推進について
- ビジネスモデル
- 会社概要
- 参考資料



# 2024年度第3四半期実績

## 2024年度 3Q実績

## 2024年度 業績予測

	3Q業績	前年同期比	進捗率	予測	前期比
売上高	<b>38,972</b> 百万円	<b>+12.3</b> %	<b>88.6</b> %	<b>44,000</b> 百万円	<b>-6.3</b> %
営業利益	<b>1,830</b> 百万円	<b>-30.7</b> %	<b>63.1</b> %	<b>2,900</b> 百万円	<b>-10.4</b> %
営業利益率	<b>4.7</b> %	<b>-2.9</b> pts	—	<b>6.6</b> %	<b>-0.3</b> pts

# 2024年度3Q決算概要



## 2024年度 3Q実績

(単位:百万円)	23年度3Q a	24年度3Q b	増減 b-a	増減率 (b-a)/a	24年度通期予測	進捗率
受注高	17,237	25,305	+8,068	+46.8%	-	-
売上高	34,709	38,972	+4,263	+12.3%	44,000	88.6%
売上総利益	5,843	5,504	-339	-5.8%	-	-
売上総利益率	16.8%	14.1%	-2.7pts	-	-	-
営業利益	2,638	1,830	-808	-30.7%	2,900	63.1%
営業利益率	7.6%	4.7%	-2.9pts	-	6.6%	-
経常利益	2,740	2,067	-673	-24.6%	3,000	68.9%
経常利益率	7.9%	5.3%	-2.6pts	-	6.8%	-
純利益	1,924	1,504	-420	-21.8%	2,100	71.6%
純利益率	5.5%	3.9%	-1.7pts	-	4.8%	-

## 2024年度 3Q業績

- ✓ 受注高：EV市況の減速により電極塗工装置の需要は低調も、北米の付帯工事の拡大により、前年同期比において46.8%
- ✓ 売上高：EV市況の減速により設備投資計画の見直しや一部計画の先送りが発生しているが、受注残の消化と付帯工事の貢献で売上高は、前年同期比において+12.3%  
塗工機関連機器のリチウムイオン二次電池向け電極塗工装置、及び付帯工事が大半を占める
- ✓ 営業利益：前年同期比において30.7%減 追加費用を顧客から一部受注したものの、納期変更・仕向け地変更によるコスト増に加え、資材価格や外注費などの原価高騰や、一部製品の再調整費用などにより採算が悪化し通期ガイダンスにおける進捗率は63.1%に留まる

## 2024年度 業績予測

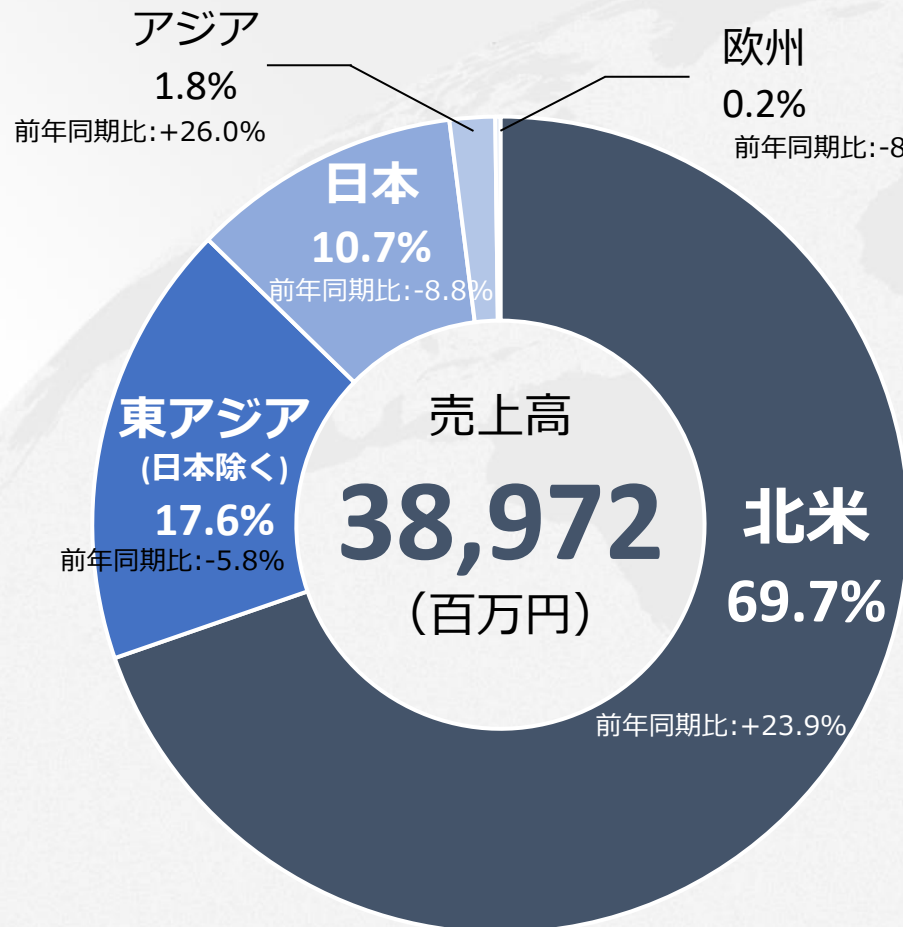
- ✓ 2024年度の通期業績予想は据え置き

# 2024年度3Q セグメント別業績

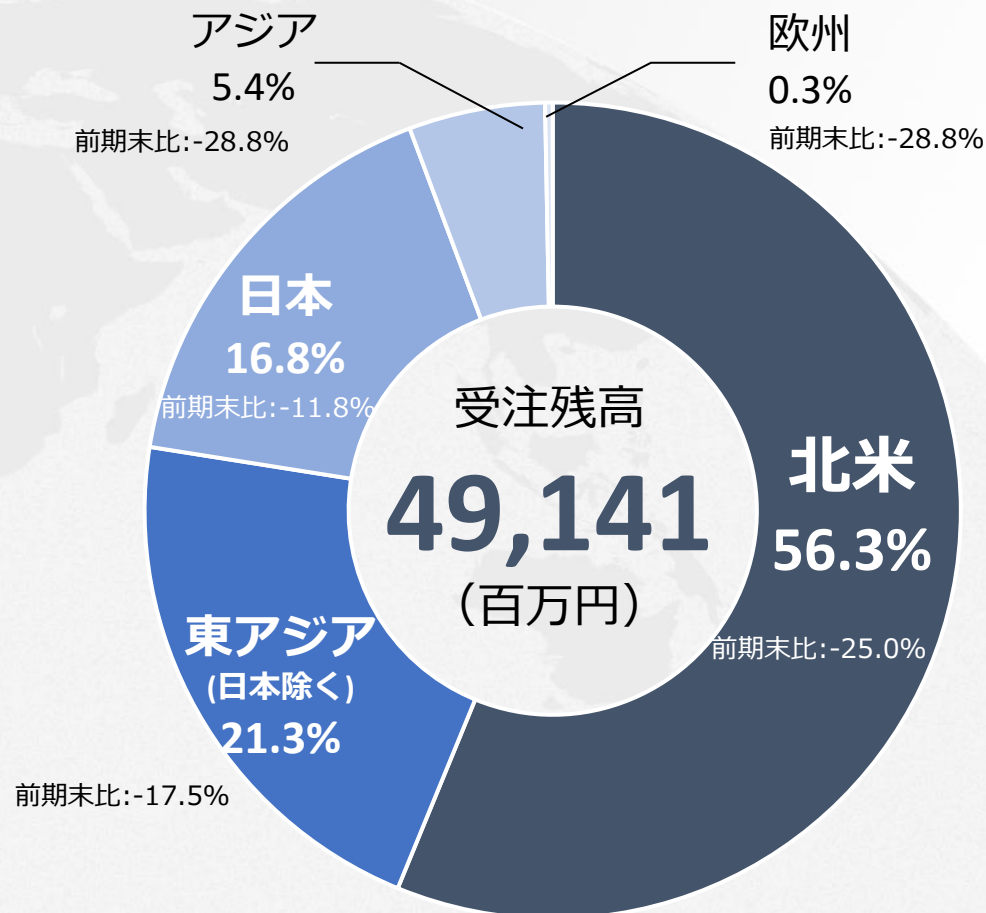
(単位：百万円)		23年度3Q	24年度3Q	増減	増減率
		a	b	b-a	(b-a)/a
塗工機関連機器	受注高	12,650	20,847	+8,196	+64.8%
	売上高	27,998	33,935	+5,937	+21.2%
	セグメント利益 (率)	2,593 (9.3%)	2,455 (7.2%)	-137 (-2.0pts)	-5.3%
化工機関連機器	受注高	3,375	3,441	+66	+2.0%
	売上高	5,529	3,790	-1,738	-31.4%
	セグメント利益 (率)	851 (15.4%)	181(4.8%)	-669 (-10.6pts )	-78.7%
その他・調整	受注高	1,211	1,016	-194	-16.1%
	売上高	1,182	1,246	+64	+5.4%
	セグメント利益 (率)	278 (23.6%)	250 (20.1%)	-28(-3.5pts )	-10.3%
連結合計	受注高	17,237	25,305	+8,068	+46.8%
	売上高	34,709	38,972	+4,263	+12.3%
	セグメント利益	3,723	2,886	-836	-22.5%
	全社費用	1,084	1,056	-27	-2.5%
	営業利益*1 (率)	2,638 (7.6%)	1,830 (4.7%)	-808 (-2.9pts)	-30.7%

\*1：報告セグメントに帰属しない一般管理費控除後

## 地域別売上高

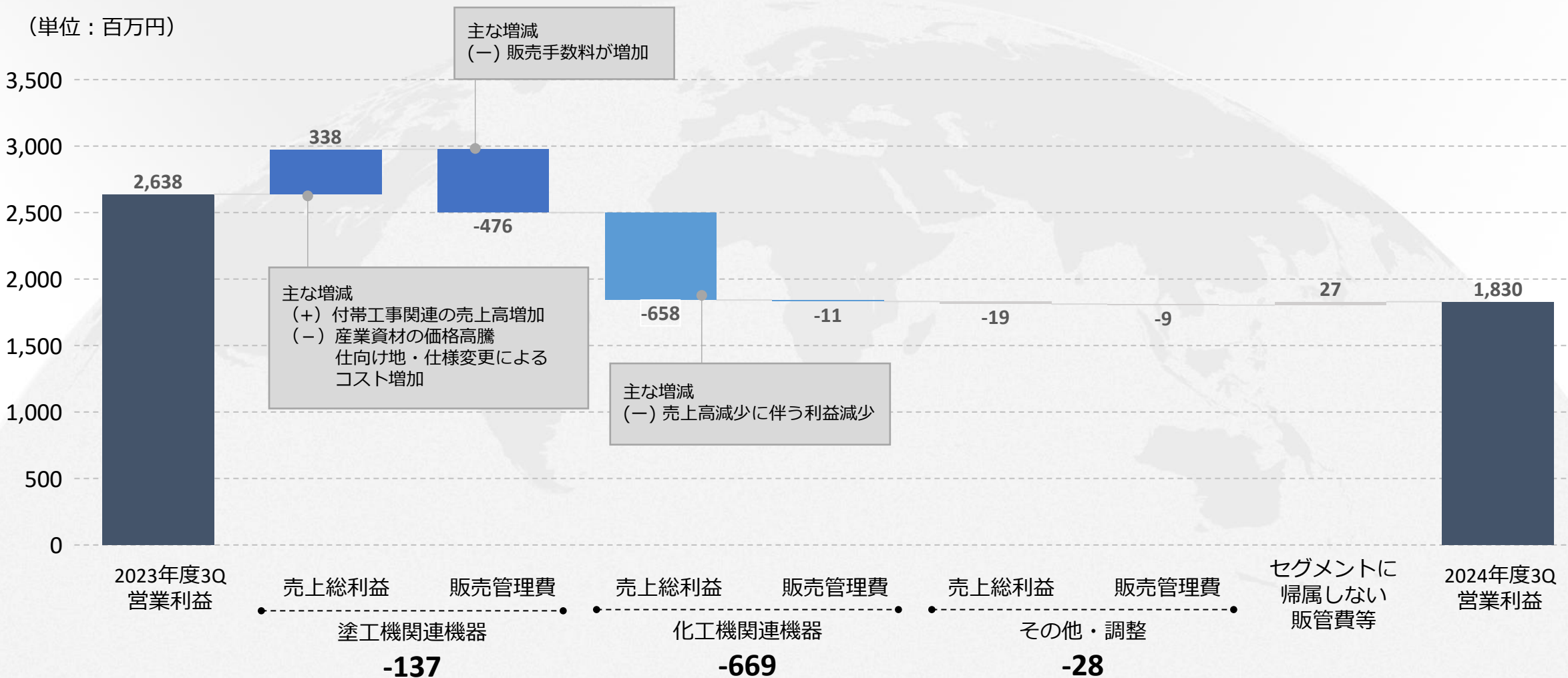


## 地域別受注残高





# 2024年度3Q 営業利益の増減要因



# 2024年度3Q 貸借対照表

(単位：百万円)	2023年度	2024年3Q	増減額
	金額	金額	
流動資産	49,639	55,950	+6,311
固定資産	13,290	13,497	+207
有形固定資産	7,511	7,486	-24
無形固定資産	560	445	-114
投資その他の資産	5,218	5,565	+346
総資産	62,929	69,448	+6,518
流動負債	22,965	29,236	+6,270
固定負債	1,401	1,393	-8
純資産	38,562	38,818	+256
自己資本比率	61.3%	55.9%	-5.4pts

## 資産（2023年度末比）

- 流動資産 6,311百万円増加
- ✓ 売上債権及び契約資産が9,702百万円増加
  - ✓ 前渡金が1,688百万円増加
  - ✓ 現金及び預金が4,886百万円減少
- 固定資産 207百万円増加
- ✓ 有形固定資産が24百万円減少
  - ✓ 無形固定資産が114百万円減少
  - ✓ 投資その他の資産が346百万円増加

## 負債（同）

- 流動負債 6,270百万円増加
- ✓ 仕入債務が3,355百万円増加
  - ✓ 短期借入金が4,650百万円増加
  - ✓ 前受金が1,802百万円減少

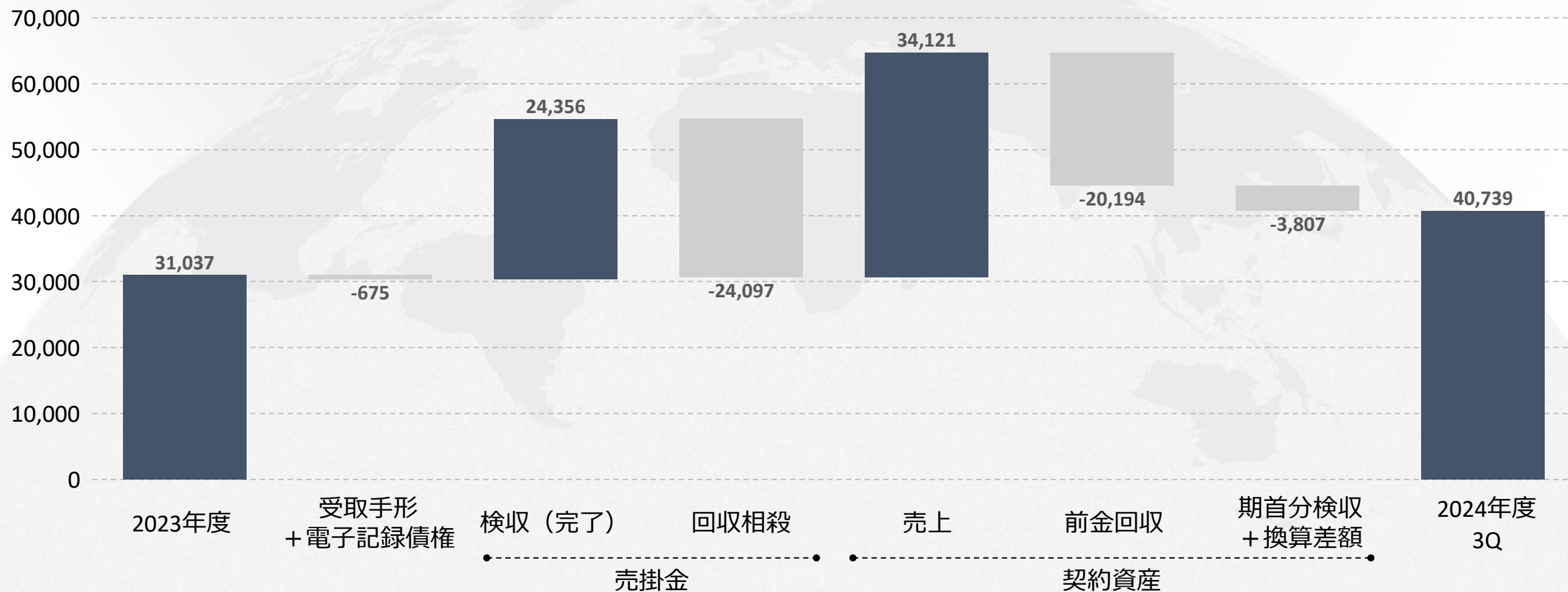
固定負債 8百万円減少

## 純資産（同）

純資産 256百万円増加

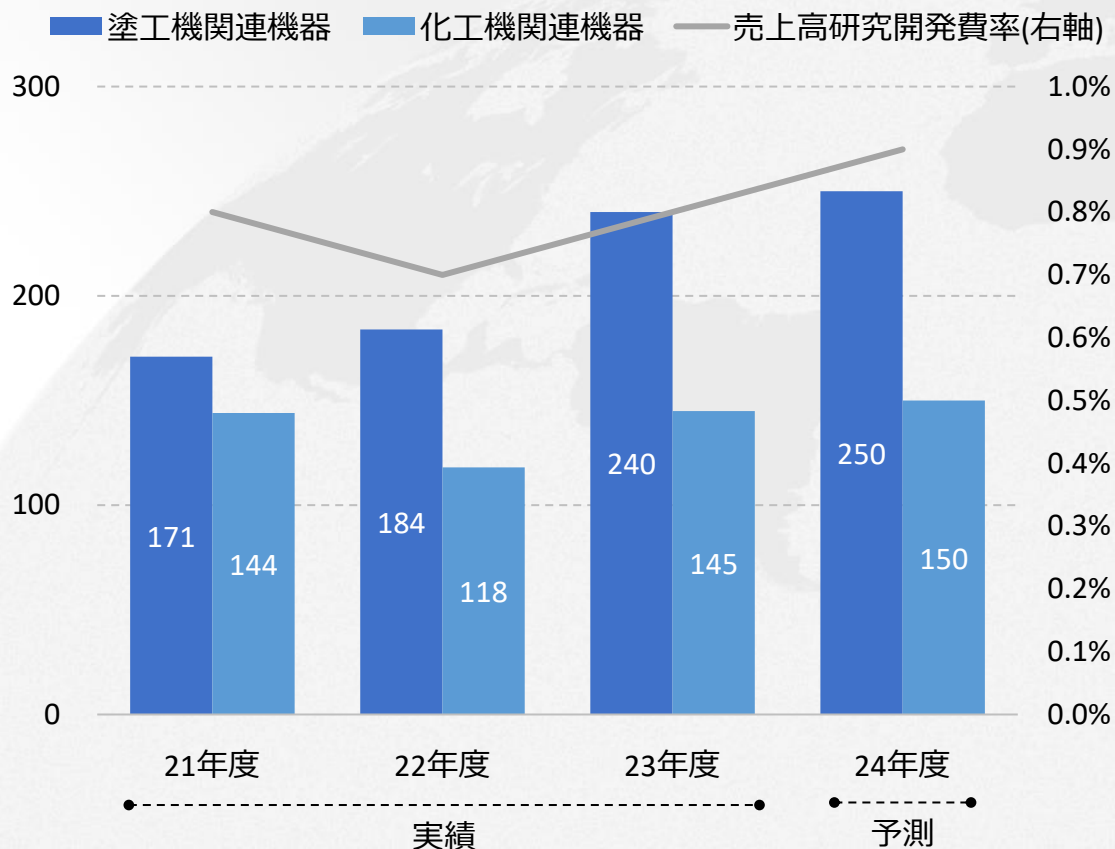
# 受取手形、売掛金及び契約資産 + 電子記録債権の増減

(単位：百万円)



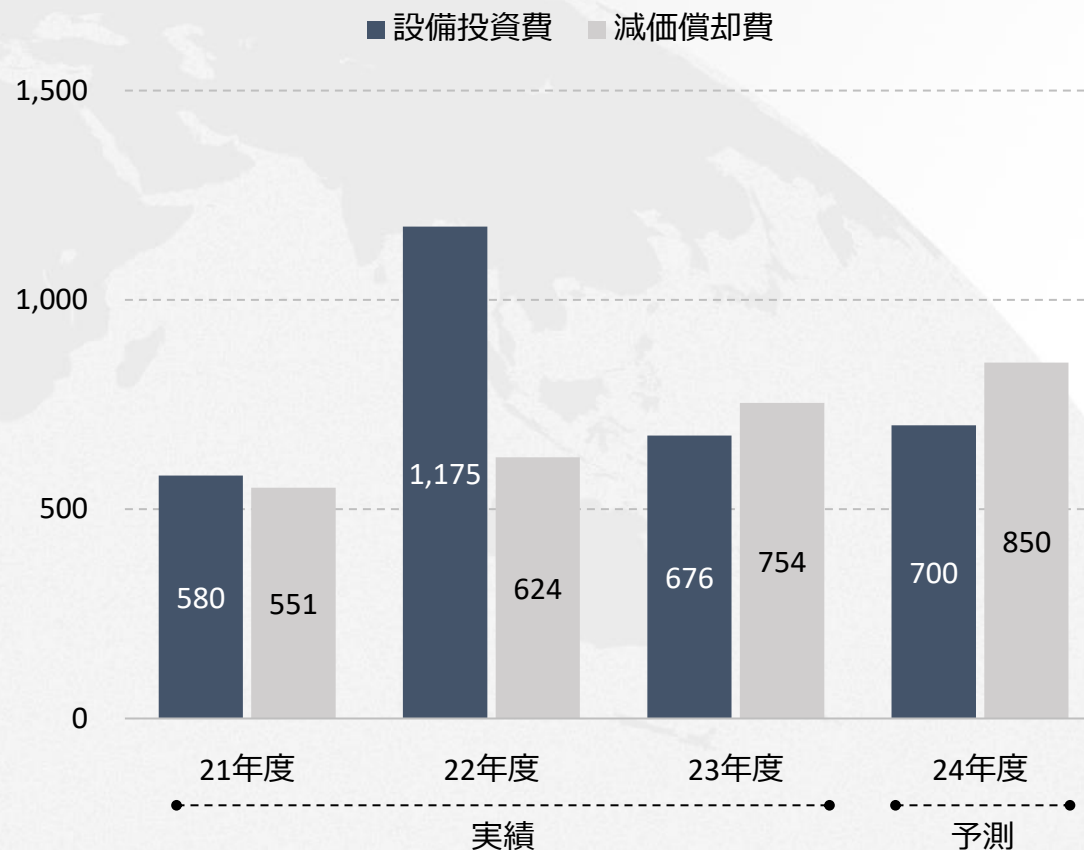
## 研究開発費（連結）

(単位：百万円)



## 設備投資・減価償却費（連結）

(単位：百万円)

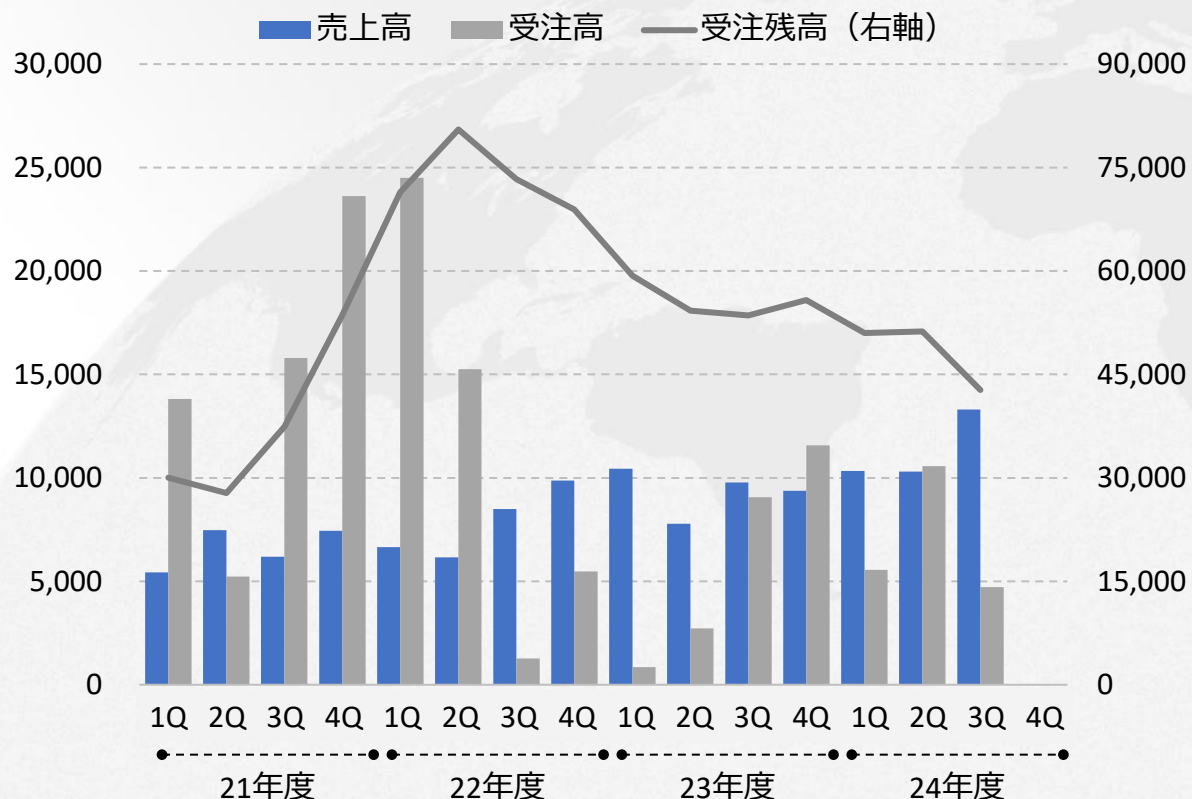




# 2024年度セグメント別 第3四半期実績

## 塗工機関連機器部門の受注残高・売上高・受注高推移

(単位：百万円)



## 塗工機関連機器部門のハイライト

### 市場環境

- ✓ リチウムイオン二次電池市場（特にEV市場）の成長は鈍化傾向が継続
- ✓ 工場計画の変更や納入時期の後ろ倒しなど、顧客の大幅な設備投資の見直しにより、市場は予想以上に停滞
- ✓ 家庭用蓄電池などの用途開発の動きが見られる
- ✓ 足元のEV関連市場の不透明感により顧客の新規設備投資意向は低下し、装置の受注は厳しい状況が継続している

### 受注高

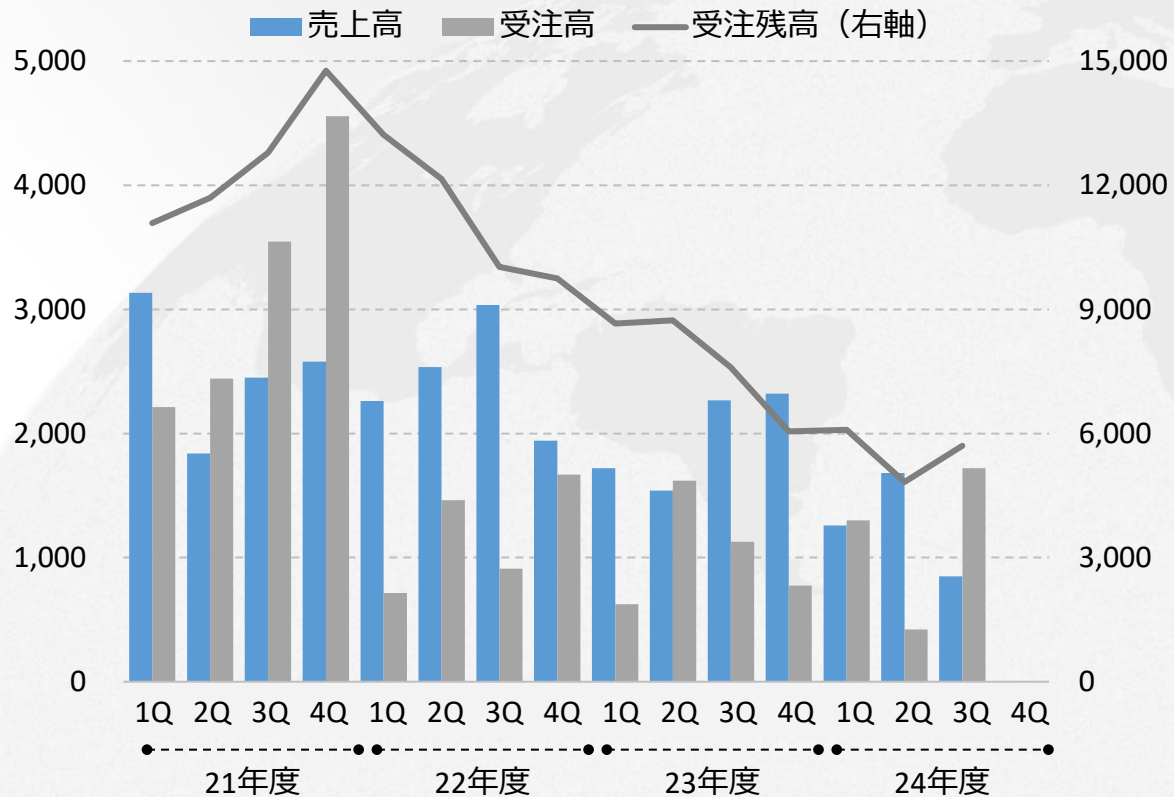
- ✓ 顧客要請により所掌範囲を拡大し、機械装置の架台や電気工事などの付帯工事を受注
- ✓ 光学フィルム分野などからも受注獲得し多分野の開拓に力を入れている

### 売上高

- ✓ エネルギー関連を中心に受注案件を消化
- ✓ 付帯工事（機械装置の架台や電気工事など）の拡大に加え、継続して実施していた顧客交渉の一部も増益に寄与

## 化工機関連機器部門の受注残高・売上高・受注高推移

(単位：百万円)



## 化工機関連機器部門のハイライト

市場環境

- ✓ MLCCやポリイミドフィルムなどの電子材料用途の成膜装置を中心に投資意欲はあり受注獲得に向けて注力する

受注高

- ✓ 国内や東南アジア、中国をはじめとする業界大手顧客からの引き合いはありつつも、受注量としては前年同期と同水準にとどまる
- ✓ 電子材料関連向け成膜装置を受注獲得、さらに新規受注獲得に力を入れていく

売上高

- ✓ 電子材料用途向けの成膜装置を主力としつつも、生産量が少なく売上高は軟調



# 2024年度見通し



(単位：百万円)	2023年度実績	2024年度計画	前期比	
	a	b	増減 b-a	増減率 (b-a)/a
売上高	46,946	44,000	-2,946	-6.3%
営業利益	3,236	2,900	-336	-10.4%
1株当たり年間配当金	88円	90円	+2円	+2.3%
EPS	161.69円	139.25円	-22.44円	-13.9%
配当性向	54.4%	64.6%	+10.2pts	
DOE（前期末）	2.4%	3.5%	+1.1pts	
ROE	6.5%	5.5%	-1.0pts	

✓ 2024年度の通期業績予想は据え置き



# 中期経営計画の推進について

1. 収益源の多様化 2. 供給能力の拡大 3. 組織力の向上を推進中。足元のEV市況の減速を鑑み今後は、1. 収益源の多様化によりフォーカスした事業を推進。軟調な市場環境においても、株主還元方針については、施策維持を想定

## 重点取組テーマ

持続的な企業価値向上に向けた  
**事業基盤の確立**

### 1. 収益源の多様化

エネルギーを含む多様な分野での需要開拓及びアフターサービス体制強化を進める

### 2. 供給能力の拡大

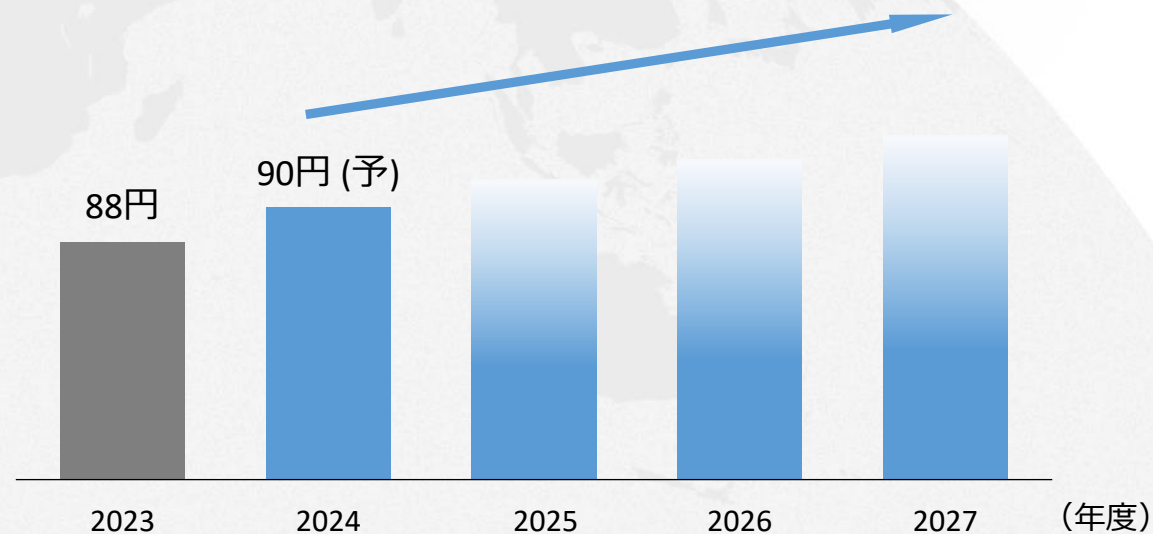
設計を中心にリードタイムを短縮しグループ全体で生産能力を拡充する

### 3. 組織力の向上

将来を見据えた組織体制へ変革し人材・組織の能力を向上させる

## 株主還元方針

- ✓DOE3.5%または配当性向60%のいずれか高い金額を目安に配当を実施
- ✓自己株式の取得については、成長投資に必要な資金を確保しつつ、財務状況や株価水準等を総合的に勘案し、資本効率と株主利益の向上に向けて機動的に実施





# ビジネスモデル

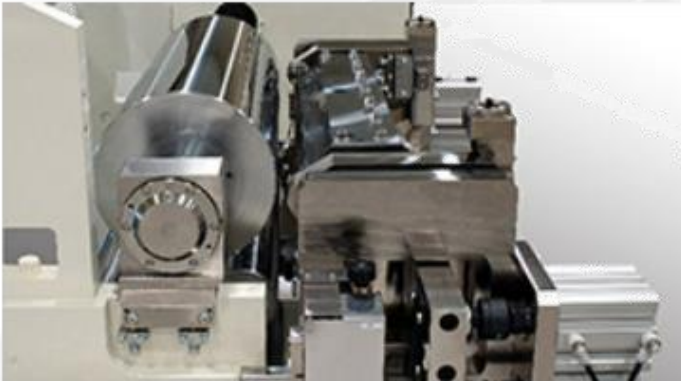
## 塗布技術



## 乾燥技術



## 搬送技術



紙・プラスチックフィルム・  
金属箔、あらゆる素材の  
表面に薄く均一な液膜を形成

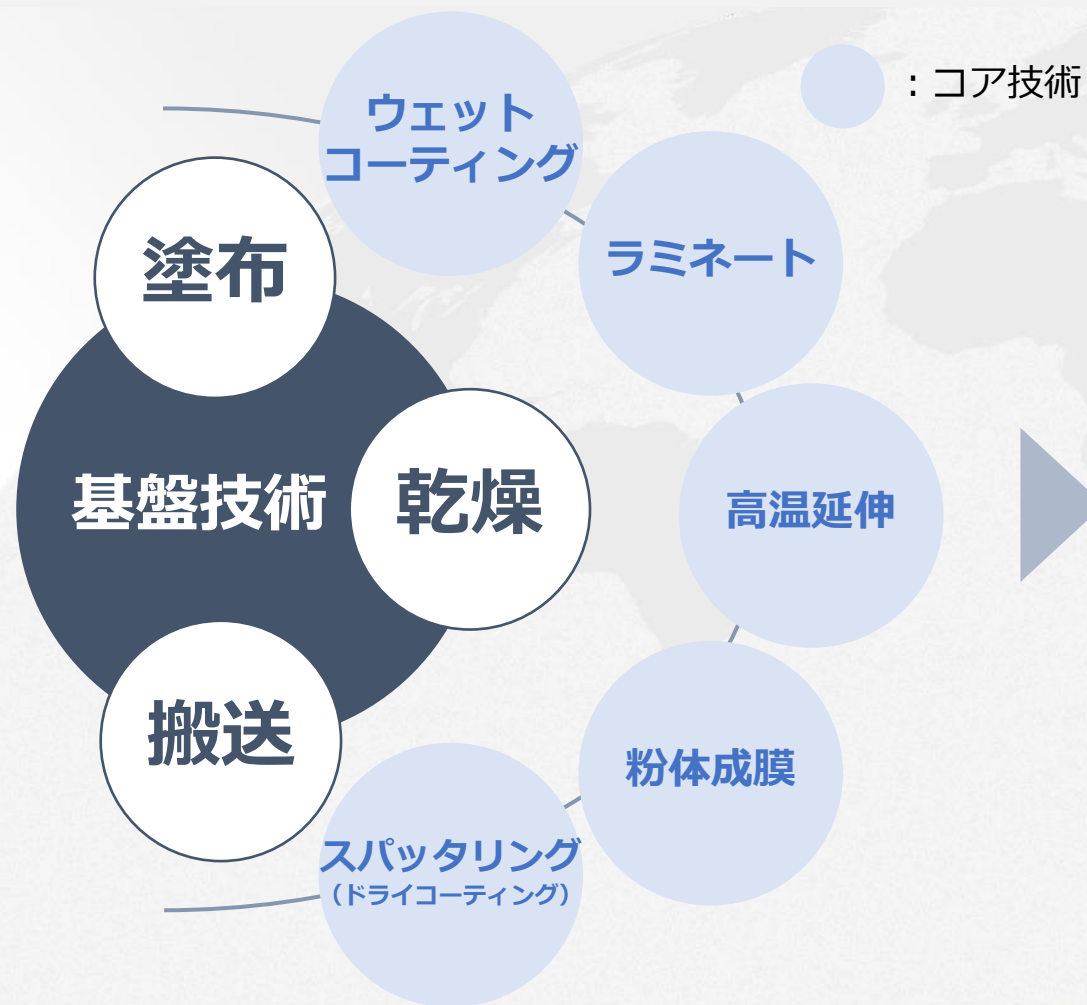


素材に塗工した液膜を定着させ機能を  
持った素材に生まれ変わらせる



薄い素材を傷つけることなく  
巻出し搬送して巻き取ることにより  
安定的な量産を実現する

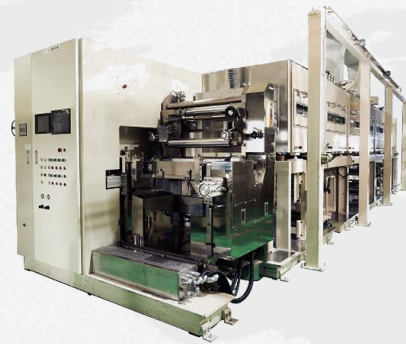
基盤技術・コア技術をベースに、エネルギー、ディスプレイ、電子材料、生活用品の4分野に製造ラインを提供



エネルギー 関連	 リチウムイオン二次電池	 太陽電池	 次世代電池
ディスプレイ 関連	 液晶ディスプレイ	 スマートフォン	 光学フィルム等
電子材料 関連	 MLCC	 ポリイミドフィルム	 電子回路基板
生活用品 関連	 高機能フィルム	 粘着テープ	 不織布関連製品



▲ ハイブリッドコーター



▲ Li電池・電極用コーター  
R-800DB



▲ マルチコーター  
シート成形タイプ M-600SF

2026年1月：  
展示会にて実  
機の展示  
(予定)

▲ (仮称) ペロブスカイト型  
太陽電池塗工テスト機

弊社の研究開発施設（通称：テクニカム）は

## 顧客とともに新しい 技術開発にチャレンジ

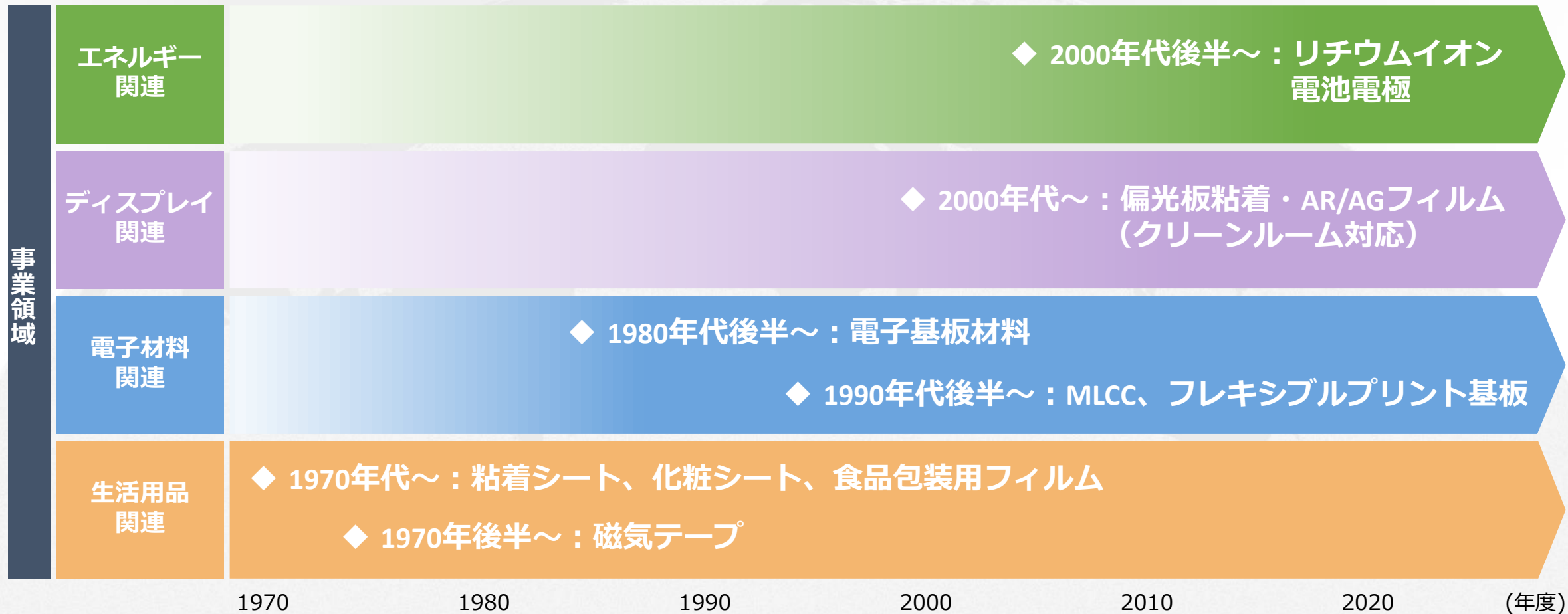
する場です。

リチウムイオン電池の間欠塗工技術を始め、  
多くの高機能素材の量産化技術がテクニカム  
から生まれています。

当社が培ってきたロールtoロールの技術を活用し、  
ペロブスカイト型太陽電池の量産化に向けた技術課題の解決を図るべく装置開発を進めて  
おります。

尚、来年1月に開催される展示会で実機を展示  
することを計画しております。

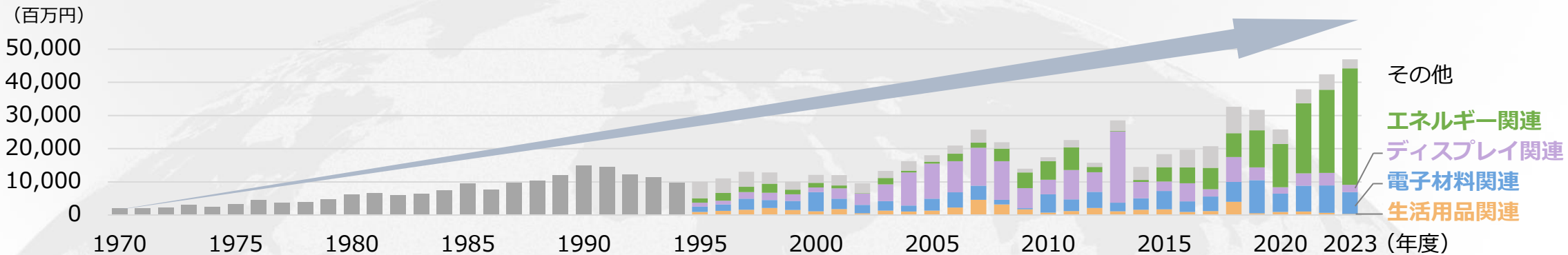
顧客の量産化ニーズに応え続けてきた結果、対応可能な事業領域は拡大



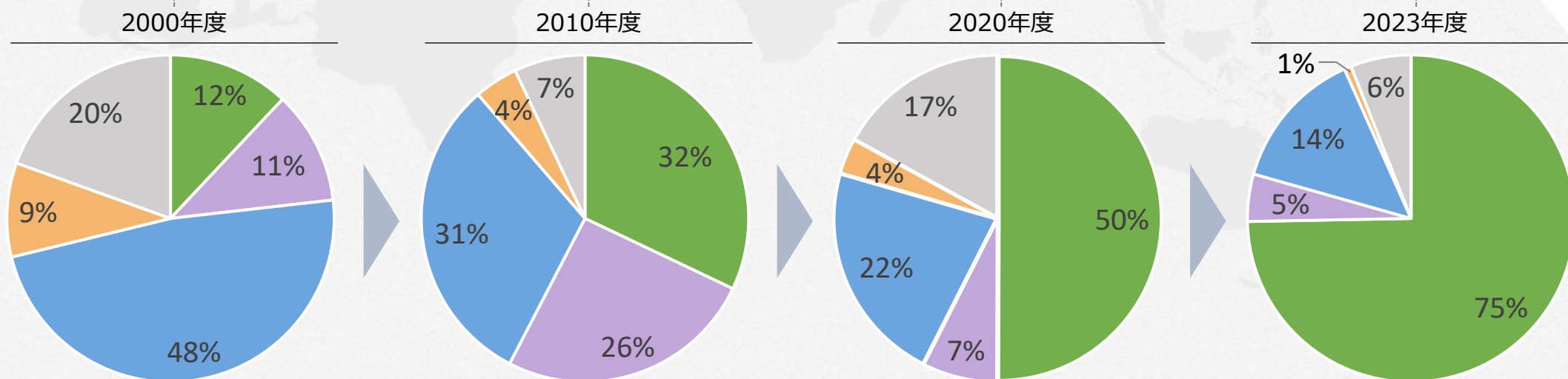


時代ごとに軸足を変えながら、長期的な成長を実現。直近はエネルギー関連が約75%を占める

用途別売上高



用途別比率





# 会社概要

社名	株式会社ヒラノテクシード
代表者	取締役社長：岡田 薫
資本金	1,847,821千円（2024年12月末時点）
所在地	奈良県北葛城郡河合町大字川合101番地の1
グループ会社 (出資比率100%)	ヒラノ技研工業株式会社、株式会社ヒラノK&E、HIRANO AMERICA,INC.
従業員数	連結419名（単体：317名）（2024年12月末時点）
銘柄コード	6245（機械）

## トータルコンセプト

### 私たちの経営の軸

企業活動の原点であり  
指針となるもの

## ミッション

### 私たちの使命

技術を通じた  
様々な分野における  
グローバルな貢献

## ポリシー

### 私たちの目指す姿

使命を果たすうえで  
目指すべき姿

## モットー

### 私たちの行動指針

私たちが大切にする  
価値基準

“人”と“技術”と“未来”を創る

“ロール to ロール”の技術で世界に貢献する

最新の技術で、最善の創造  
最適な製品で、最大の信頼

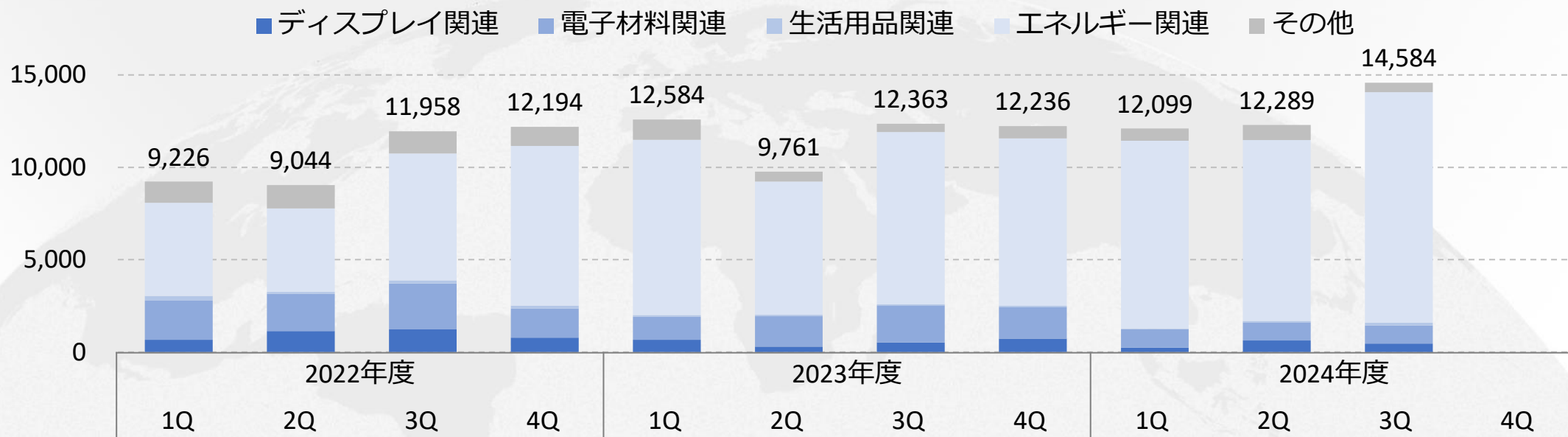
働きがい・生きがいを大切にする経営



# 參考資料

# 用途別セグメント① 売上高（四半期ごと）

(単位：百万円)



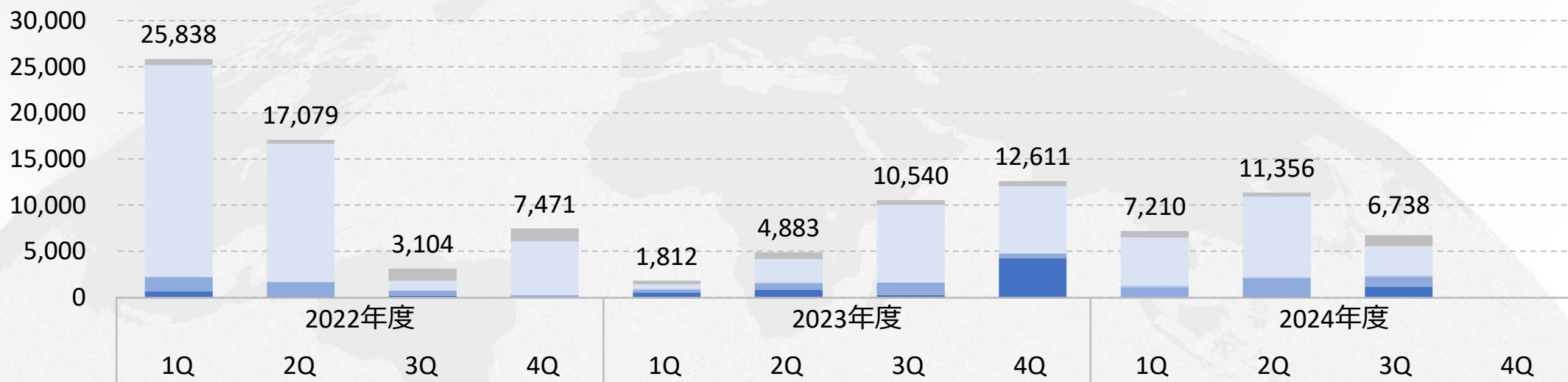
売上高比率

	2022年度	2023年度	2024年度
その他	12.4%	5.5%	3.6%
エネルギー関連	54.6%	73.8%	85.6%
生活用品関連	2.8%	0.8%	1.0%
電子材料関連	23.0%	16.9%	6.7%
ディスプレイ関連	7.2%	3.0%	3.1%

# 用途別セグメント② 受注高 (四半期ごと)

(単位：百万円)

■ ディスプレイ関連 ■ 電子材料関連 ■ 生活用品関連 ■ エネルギー関連 ■ その他

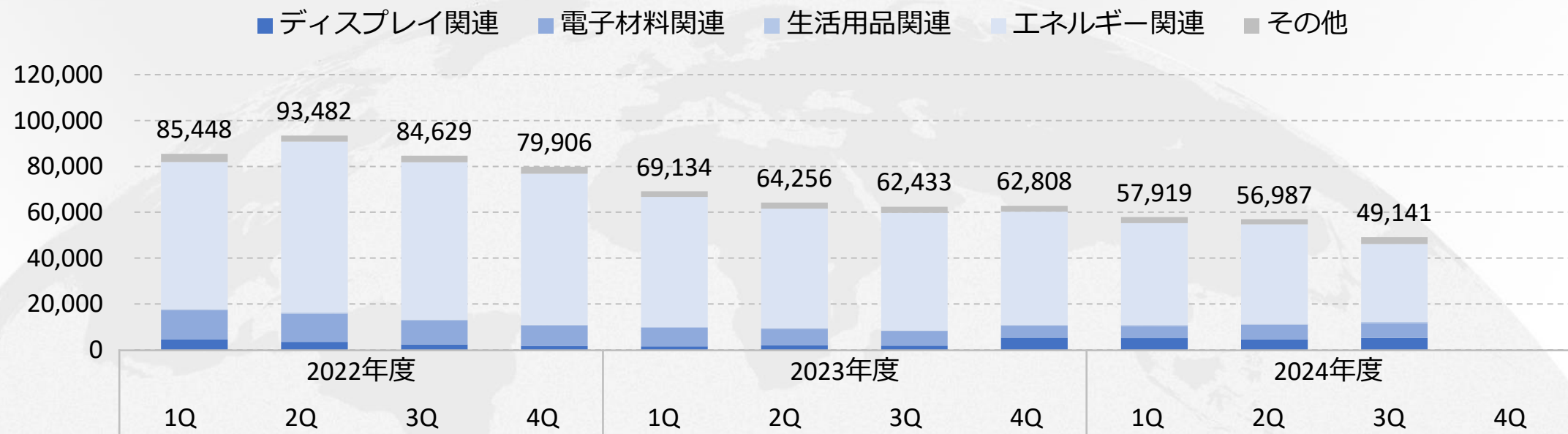


受注高比率

	2022年度	2023年度	2024年度
その他	2.6%	14.6%	17.8%
エネルギー関連	88.6%	52.2%	47.0%
生活用品関連	0.2%	2.1%	2.4%
電子材料関連	6.0%	13.7%	15.5%
ディスプレイ関連	2.4%	17.4%	17.3%

# 用途別セグメント③ 受注残高（四半期ごと）

(単位：百万円)



受注残高比率

	2022年度 1Q	2022年度 2Q	2022年度 3Q	2022年度 4Q	2023年度 1Q	2023年度 2Q	2023年度 3Q	2023年度 4Q	2024年度 1Q	2024年度 2Q	2024年度 3Q	2024年度 4Q
その他	4.2%	2.9%	3.3%	3.9%	3.6%	4.1%	4.3%	4.1%	4.6%	4.0%	6.0%	
エネルギー関連	75.0%	79.7%	81.2%	82.4%	82.2%	81.2%	82.1%	78.7%	76.8%	76.2%	69.4%	
生活用品関連	0.6%	0.5%	0.4%	0.3%	0.4%	0.5%	0.4%	0.4%	0.6%	0.8%	0.9%	
電子材料関連	15.0%	13.2%	12.3%	11.3%	11.7%	11.0%	10.3%	8.3%	9.2%	11.1%	13.0%	
ディスプレイ関連	5.3%	3.7%	2.8%	2.1%	2.2%	3.2%	2.9%	8.5%	8.8%	8.0%	10.7%	



- 本資料は情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。

このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性及び公正性を保証するものではなく、当社は掲載された情報またはデータの誤りまたは不正確に関しまして、一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

予告なしに内容が変更または廃止される場合があります。

2025年2月14日

この資料に関するお問い合わせは

株式会社ヒラノテクシード コーポレート部門 (TEL 0745-57-0681) まで